

【著書・Proceeding】

なし

【原著・症例報告・研究報告書】

- 1 . Hamaguchi M., Kojima T., Takeda N., Nagata C., Takeda J., Sarui H., Kawahito Y., Yoshida N., Suetsugu A., Kato T., Okuda J., Ida K., Yoshokawa T.
Nomalcoholic fatty liver disease is a novel predictor of cardiovascular disease.
World J. Gastroenterol 13(10) : 1579-1584 (2007)
- 2 . Yamada Y., Sekihara H., Omura M., Yanase T., Takayanagi R., Mune T., Yasuda K., Ishizuka T., Ueshiba H., Miyachi Y., Iwasaki T., Nakajima A., Nawata H.
Changes in serum sex hormone profiles after short-term low-dose administration of dehydroepiandrosterone (DHEA) to young and elderly persons.
Endocrine J 54(1) : 153-162 (2007)
- 3 . Ishizuka T, Miura A, Kajita K, Matsumoto M, Sugiyama C, Matsubara K, Ikeda T, Mori I, Morita H, Uno Y, Mune T, Kanoh Y, Ishizawa M.
Effect of dehydroepiandrosterone on insulin sensitivity in Otsuka Long-Evans Tokushima-fatty rats.
Acta Diabetol. 44(4): 219-226 (2007)
- 4 . Moro H, Sato H, Ida I, Oshima A, Sakurai N, Shihara N, Horikawa Y, and Mikuni M.
Effect of SKF-38393, a dopamine D1 receptor agonist on expression of amphetamine-induced behavioral sensitization and expression of immediate early gene are in prefrontal cortex of rats.
Pharmacol. Biochem. Behav. 87: 56-64, (2007)
- 5 . 宗 友厚、山田宣子、村松 学、諏訪哲也、武田 純 : 11 HSD タイプ・H6PD 遺伝子多型と内臓脂肪蓄積 副腎ホルモン産生異常に関する調査研究班 平成 18 年度 研究報告書 159-167 (2007)

【総説・その他】

- 1 . 山本眞由美
地域医療連携と生活指導の介入
内分泌・糖尿病科 24(1) : 32-37 (2007)
- 2 . 鈴木英司
大学はいま 研究室から 生活習慣病の予防法を調査
岐阜新聞 4月17日朝刊
- 3 . 山本眞由美、御田村相模、長瀬江利、田中生雅、浅田修市、佐橋文仁、牧田浩樹、土井田誠、柴田敏之、武田 純
岐阜大学生に歯科健康診断を実施して
CAMPUS HEALTH 44(2) : 109-114 (2007)
- 4 . 山本眞由美、武田 純、紀ノ定保臣
SMBG データの電子カルテ上での運用は？ 自己血糖測定器のデータを電子カルテ上で運用させる試みについて教えてください
肥満と糖尿病 6(3) : 475-477 (2007)
- 5 . 宗 友厚
アルドステロンカスケードと遺伝子多型
医学のあゆみ 221(9) : 709-715 (2007)
- 6 . 本多恭子、佐橋文仁、御田村相模、長瀬江利、臼井るり子、田中生雅、牧田弘樹、土井田誠、柴田敏之、武田 純、山本眞由美
大学生における口腔の健康状態と生活習慣との関連について
学校保健研究 49(2) : 112-116 (2007)
- 7 . 宗 友厚 Cushing 症候群 **Year Note** 別冊 : 589-593 (2007)
- 8 . 廣田卓男、宗 友厚 : 甲状腺機能異常の治療薬について **CLINICIAN** 54(560): 745-747(27-29), 2007.
- 9 . 宗 友厚、山田宣子、廣田卓男、川地慎一、佐々木昭彦、諏訪哲也、武田 純
食塩感受性遺伝子
血圧 14(10) : I6(958)-20(962) (2007)
- 10 . 山本眞由美、田中生雅、武田 純、黒木登志夫
大学の学生・職員全員に施行した敷地内前面禁煙に関する無記名自記式調査
禁煙科学 1(2) : 10-15 (2007)
- 11 . 山本眞由美、田中生雅、武田 純、黒木登志夫
大学職員の喫煙者を対象に実施した喫煙の実態調査 - 敷地内全面禁煙施行 2 年を経過して -

禁煙科学 1(3) : 18-23 (2007)

1 2 . 飯塚勝美、堀川幸男

カルパイン10

カラー版 糖尿病学 基礎と臨床、西村書店 pp319-22、2007

1 3 . 塩谷真由美、堀川幸男、武田 純

SHP と糖脂質に関する代謝異常

最新医学 62: 63-68, 2007

1 4 . 諏訪哲也、木下幸子、深尾亜由美、村上啓雄

知っておきたい新しい医療・医学概論 褥瘡対策チーム

日本内科学会雑誌 96 (8) 2007

【シンポジウム・ワークショップ】

1. 宗 友厚 クリニカルアワー 副腎皮質疾患 AIMAH の臨床 第 17 回臨床内分泌代謝 Update、東京、2007 年 3 月.
2. Mune T, Tanahashi H, Goshima E, Kawachi S, Sasaki A, Suwa T, Horikawa Y, Yamamoto M, Takeda N, Yasuda K, Takeda J. Hyperinsulinemic delayed hypoglycemia in insulin receptor abnormality. 14th Japan-Korea Symposium on Diabetes Mellitus (Kyoto), October 2007.

【国内学会総会】

第 17 回臨床内分泌代謝 Update 東京 3 月 10、11 日

1. 黒田英嗣、宗 友厚、川地慎一、佐々木昭彦、諏訪哲也、堀川幸男、武田 純
低カリウム血症を呈した ACYH 単独欠損症の 1 例

第 104 回日本内科学会講演会 大阪 4 月 3 日

2. 宗 友厚、諏訪哲也、森田浩之、川地慎一、佐々木昭彦、堀川幸男、林 慎、山北宜由、武田則之、武田 純
コルチゾール賦活機構と内臓脂肪蓄積

第 50 回日本糖尿病学会年次学術総会 東京 5 月 25、26 日

3. 塩谷真由美、堀川幸男、黒田英嗣、武田 純
2 型糖尿病における GLP-1 関連遺伝子多型の検討
4. 黒田英嗣、堀川幸男、塩谷真由美、武田 純
日本人 2 型糖尿病患者における MODY7 遺伝子 (KLF11) の検討
5. 飯塚勝美、堀川幸男
グルコースセンサー ChREBP に注目した肥満糖尿病病態の解析
6. 飯塚勝美、Ueda Kosaku、堀川幸男
肝特異的 ChREBP 過剰発現マウスの解析
7. 宗 友厚、棚橋弘成、五島英一、川地慎一、佐々木昭彦、諏訪哲也、堀川幸男、山本真由美、武田則之、安田圭吾、武田 純
高インスリン血症と遅延型低血糖を認めたインスリン受容体異常
8. 志原伸幸、堀川幸男、飯塚勝美、武田 純
ラット膵島発現分泌タンパクの探索

第 80 回日本内分泌学会学術総会 東京 6 月 14、15、16 日

9. 村松 学、廣田卓男、佐々木昭彦、諏訪哲也、花王、宗 友厚、武田 純
難治性下痢と滲出性胸膜炎で発見された ACTH 単独欠損症の 1 例
10. 宗 友厚、伏見宣俊、川地慎一、佐々木昭彦、諏訪哲也、笹野公伸、武田 純
一副腎癌例の長期経過

1 1 . 勝田 純、塩谷真由美、川地慎一、佐々木昭彦、諏訪哲也、宗 友厚、武田 純
原発性副甲状腺機能亢進症を合併した混合型 Bartter-Gitelman 症候群と考えられる 1
例

1 2 . 佐藤大仁、堀川幸男、飯塚勝美、志原伸幸、大嶋明彦、武田 純、三國雅彦
視床下部グルココルチコイド感受性遺伝子の網羅的検索、

1 3 . 飯塚勝美、志原伸幸、堀川幸男
カルパイン 10 はグルコース応答性インスリン分泌に関与する

第 8 回日本クリニカルパス学会学術総会 札幌 10 月 5 , 6 日

1 4 . 佐々木昭彦、堀川幸男、武田 純
2 型糖尿病インスリン導入教育入院クリニカルパスの問題点抽出(電子カルテによるパ
ス運用の利点と盲点)

第 50 回日本甲状腺学会 神戸 11 月 15 , 16 , 17 日

1 5 . 廣田卓男、伏見宜俊、加納克徳、宗 友厚、武田 純 : HELLP 症候群合併出産後
に発症し、診断に苦慮した亜急性甲状腺炎の 1 例

第 11 回日本心血管内分泌代謝学会学術総会 東京 11 月 16 , 17 日

1 6 . 宗 友厚、山田亘子、廣田卓男、川地慎一、佐々木昭彦、諏訪哲也、武田 純 :
CYP11B1 多型と副腎内発現レベル及び表現型との関連

第 15 回日本ステロイドホルモン学会 仙台 11 月 23 , 24 日

1 7 . 宗 友厚、山田亘子、廣田卓男、川地慎一、佐々木昭彦、諏訪哲也、武田 純 :
CYP11B1 多型と副腎内発現レベル ~ 中間表現型 ~ 疾病相関

【国内学会地方会】

第 2 0 1 回日本内科学会東海地方会 三重 2 月 10 日

1 . 村松 学、廣田卓男、佐々木昭彦、諏訪哲也、加納克徳、宗 友厚、武田 純
難治性下痢と滲出性胸膜炎で発見された ACTH 単独欠損症の 1 例

第 2 0 2 回日本内科学会東海地方会 愛知 6 月 16 日

2 . 伏見宣俊、伊藤 勇、塩谷真由美、川地慎一、佐々木昭彦、諏訪哲也、武田 純
隣性糖尿病に遷延性低血糖と高度低体温症を合併した一例

【国際学会】

The Endocrine Society's 89th Annual Meeting カナダ トロント 6 月 3 日

1 . Mune T., Suwa T, Yamada N, Muramatsu M, White PC, Takeda J.

CYP11B1 Polymorphisms and mRNA Expression in Human Adrenals

The 37th annual meeting of the Society for Neuroscience, SanDiego, 2007

2 . Sato H, Horikawa Y, Iizuka K, Sakurai N, Tanaka T, Shihara N, Oshima A, Takeda J,
Mikuni M.

Large-Scale Analysis of Glucocorticoid Responsive genes in rat hypothalamus
The 14th Japan-Korea Symposium on Diabetes Mellitus, Kyoto, 2007

- 3 . Mune T, Tanahashi H, Goshima E, Kawachi S, Sasaki A, Suwa T, Horikawa Y, Yamamoto M, Takeda N, Yasuda K, Takeda J.
Hyperinsulinemic delayed hypoglycemia in insulin receptor abnormality

【研究会・班会議】

- 1 . 村松 学、廣田卓男、佐々木昭彦、加納克徳、武田 純
難治性中枢ループスに対しリツキマブを投与した1例
第4回岐阜自己免疫疾患研究会 岐阜 2月7日
- 2 . 堀川幸男
加^αの10関連分子を用いた2型糖尿病新規治療法の開発
厚生労働省科学研究費補助金 ヒトゲノム・再生医療等研究推進事業研究成果発表会
東京 2月21日
- 3 . 武田 純
日本人におけるメタボリックシンドロームの考え方
科学技術講演会・育成研究成果報告会 名古屋 4月19日
- 4 . 宗 友厚、伏見宣俊、諏訪哲也、笹野公伸、武田 純
副腎癌症例の十年余りの経過について
第4回副腎腫瘍研究会 東京 6月15日
- 5 . 諏訪哲也、宗 友厚、武田 純
肺胞蛋白症を合併したクッシング病の1例
第12回岐阜ホルモンカンファレンス 岐阜 7月6日
- 6 . 宗 友厚
アルドステロンの今、そしてこれから **第3回 Aldosterone Bayside Conference** 横浜 2007年7月11日.
- 7 . 武田 純
転写調節系の分子解剖による糖尿病素因の探索
第3回公開シンポジウム 「テラメイト 医療を目指したゲノム情報活用基盤技術」
東京 8月2日
- 8 . 宗 友厚、伏見宣俊、黒田英嗣、山田亘子、廣田卓男、村松 学、塩谷真由美、川地慎一、佐々木昭彦、諏訪哲也、加納克徳、武田 純
CYP11B1 common variants と表現型の関連
副腎ホルモン産生異常症調査研究班平成19年度研究報告会 東京 12月14日

【講演・その他】

- 1 . 鈴木英司
糖尿病と末梢循環障害
第 12 回東北セロトニン研究会 仙台 1 月 20 日
- 2 . 鈴木英司
糖尿病と動脈硬化への対策
第 12 回関東甲信越セロトニン研究会 東京 2 月 3 日
- 3 . 堀川幸男
インクレチンの日本人糖尿病治療への展開
消化管ホルモンとインスリン分泌セミナー 岐阜 2 月 24 日
- 4 . 堀川幸男
タンパク質相互作用基による 2 型糖尿病遺伝素因パズルの解明
岐阜大学先端創薬研究センター研究会 岐阜 2 月 20 日
- 5 . 武田 純
メタボリックシンドロームについて
第 1 回岐阜健康寿命を考える会 岐阜 3 月 10 日
- 6 . 鈴木英司
研究室から 大学はいま 生活習慣病の予防を調査
岐阜新聞 4 月 17 日
- 7 . 宗 友厚
どこまで広がる？アルドステロンの役目
第 7 回糖尿病治療勉強会 高松 4 月 20 日
- 8 . 宗 友厚
“メタボ”の何を退治するか？
碧南市医師会医学研究会 碧南市医師会館 4 月 27 日
- 9 . 宗 友厚
内分泌代謝疾患の臨床的診断・治療及び遺伝子診断
ノバルティス研修会 岐阜 2007 年 5 月 10 日
- 10 . 鈴木英司
糖尿病患者における末梢循環障害に対する新しいアプローチ
第 50 回日本糖尿病学会年次学術総会ワークショップ 仙台 5 月 24 日
- 11 . 武田 純
糖尿病の予防対策と薬物治療の展望
岐阜県病院薬剤師会研修会 岐阜 6 月 16 日
- 12 . 鈴木英司
糖尿病患者における炎症性サイトカインと下肢血流障害
Fighting Vascular Events in Gifu 2007 Management of PAD 岐阜

6月9日

13. 宗 友厚
アルドステロンの今、そしてこれから
第3回 Aldosterone Bayside Conference 横浜 7月11日
14. 武田 純
現代人の生活と糖尿病
糖尿病のつどい 各務原 7月15日
15. 堀川幸男
いまや国民病となった糖尿病について
岐阜県栄養士会病院協議会 夏のセミナー 高山 7月28日
16. 堀川幸男
メタボリックシンドロームとは
給食施設従事者研修会 多治見 8月16日
17. 武田 純
糖尿病診療の最前線（薬物療法） - 心血管イベントを防ぐために
恵那地区インスリン勉強会 恵那 8月23日
18. 堀川幸男
糖尿病治療の現状と将来の展望について
興和創薬株式会社 社内講演会 名古屋 8月30日
19. 宗 友厚
アルドステロンブロッカーに期待すること
アルドステロン勉強会 名古屋 8月30日
20. 宗 友厚
古くて新しいアルドステロン
第17回三河知多循環器研究会 知立 9月15日
21. 堀川幸男
いま流行のメタボって何？メタボから糖尿病へ
メタボ講演会 鷺見病院 9月21日
22. 宗 友厚
抗アルドステロン薬と高血圧
第5回東海心血管系アルドステロン研究会 名古屋 9月28日
23. 武田 純
糖尿病の地域医療と薬物療法のフロンティア
- 医療連携における薬剤師の役割は？
岐阜県薬剤師会 生涯教育研修会 大垣 9月30日
24. 山本眞由美

- 岐阜大学 学生支援 GP に選定 生涯健康を目指した学生健康支援プログラム
中日新聞 9月30日
25. 山本眞由美
岐阜大学 学生支援 GP に採択 大学は生涯健康のスタート地点
朝日新聞 10月4日
26. 宗 友厚
アルドステロンの古典から未来まで
Meet the Specialist 名古屋 10月5日
27. 宗 友厚
低カリウムといえば原発性アルドステロン症？
第1回日常診療と電解質の研究会 さいたま 10月17日
28. 武田 純
軽くても怖い糖尿病、現代人の生活を考え直してみよう
平成19年度上久保内科クリニック講演会 岐阜 10月27日
29. 山本眞由美
岐阜大学 生涯健康を目指した学生健康支援プログラム 生涯健康教育の推進と康
支援の充実
朝日新聞 10月31日
30. 武田 純
外科診療における糖尿病の管理
岐阜泌尿器科医会 第53回例会 岐阜 11月3日
31. 武田 純
糖尿病対策と地域医療
第16回岐阜西部DM トロイカ療法研究会 瑞穂 11月9日
32. 宗 友厚
古くて新しいアルドステロンについて
明石地区セララ新発売記念講演会 神戸 11月22日
33. 堀川幸男
糖尿病病態における ARB の有用性
ディオバン錠発売7周年記念学術講演会 岐阜 11月28日
34. 宗 友厚
選択的アルドステロンブロッカーに期待すること
セララ錠岐阜地区新発売記念講演会 岐阜 12月6日
35. 宗 友厚
副腎皮質ホルモンについて
興和創薬株式会社 社内講演会 岐阜 12月17日